

■ 安心してたまねぎの有機農業にとりくむために



有機栽培たまねぎの生育状況  
左：極早生品種 16年7月25日  
右：晩生品種 16年8月15日

極早生品種では倒伏期頃でもネギアザミウマの被害および白斑葉枯病の発生はほとんどなく、葉は緑色を呈し収量も維持された。一方、晩生品種では7月下旬からネギアザミウマによる食害が急激に進み、倒伏が始まる頃には葉全体が白っぽくなり低収となった。

■ さあ、はじめよう！お米の有機栽培



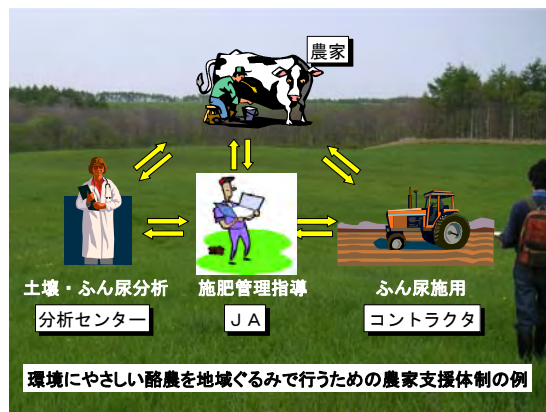
↑ タイン型除草機  
水田表層をタイン（熊手のような爪）が攪拌し、除草をします。株間にも畝間にも高い効果を発揮します。

↓ イネドロオイムシ  
防除機  
ゴム製の羽が回転して、稲からイネドロオイムシをはたき落とし  
ます。



有機現地の成熟期  
しっかり管理された圃場では、有機栽培の水稻もしっかり育ちます。

■ 無理のない飼養頭数で  
環境にやさしい酪農を行うための地域の取り組み方



■ かび毒から小麦を守るには ～新しい指針～



←赤かび病の発病穂  
激しい発病のようです。

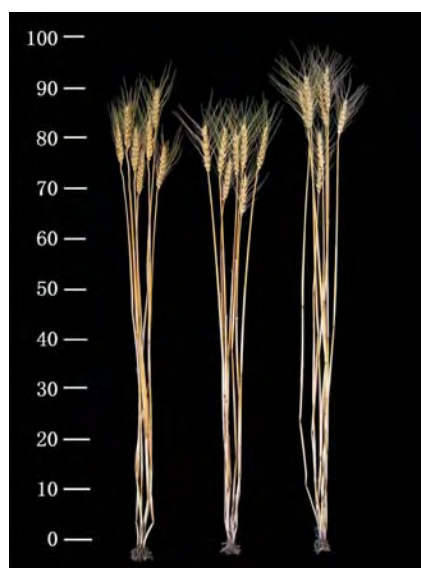


健全粒（左）と赤かび粒（右）  
赤かび粒は病原菌により白色化して  
しまい、高濃度のDONを含みます。



比重選別機  
比重の違いにより赤かび粒を  
除去します。

■ パンがおいしく障害に強い春まき小麦「北見春67号」



草姿の比較

左「北見春67号」中「ハルユタカ」右「春よ恋」  
稈長は「ハルユタカ」より長く、「春よ恋」と  
同程度である。



粒の比較

左「北見春67号」中「ハルユタカ」右「春よ恋」  
粒は「ハルユタカ」、「春よ恋」より大きい

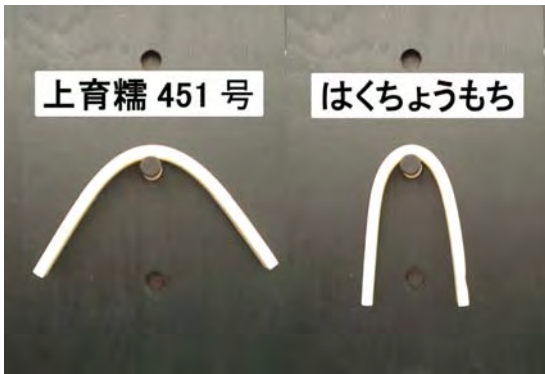


パンの比較

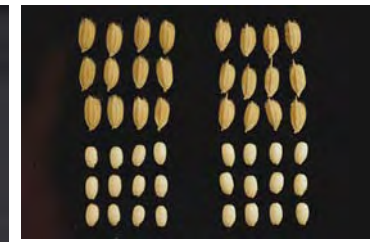
左「北見春67号」中「ハルユタカ」右「春よ恋」  
製パン性は「ハルユタカ」より優れる。



■ 硬くなりやすく切り餅に最適！ 水稻「上育糯451号」



上育糯451号のもち硬化性  
従来の北海道もち米より硬化性が高く、  
切り餅などの加工に適しています。



上育糯451号の粳と玄米  
はくちょうもち（右）より  
やや小粒です。

上育糯451号の草姿  
はくちょうもち（右）に比べて、  
穂数が多く、穂長は短く、  
稈長は同等です。

■ ルチンたっぷり！ 北海道初のだったんそば優良品種  
「北海T8号」とその栽培法



成熟期の草本  
左「北海T8号」  
中「道南産」  
右「石そば」



だったんそばの子実  
左「北海T8号」中「道南産」  
右「石そば」

だったんそば（左）と  
普通そば（右）の草姿  
だったんそばは普通そばより  
背が高く、花は黄色です。



■ 夏秋期のケーキ用イチゴ 「道南29号」



果実の外観  
左「エッチェス-138」 右「道南29号」



「道南29号」の草姿

■ 栽培が楽な良食味かぼちゃ 「TC2A」



「TC2A」の草型（開花期）



「TC2A」の果実  
皮は濃緑色、果肉は橙黄色で見栄えがよい。果肉は厚い。

■ 道北に定着した春まき小麦初冬まき栽培技術



初冬まき栽培現地ほ場講習会開催、  
広域的に生産者を参集



下川町春まき初冬まき生産組合が  
設立され、は種作業の受託、は種風景



下川産小麦を使用した手延べ麵  
試食会、地産地消の取り組み

■ 飼料用とうもろこしの省力栽培



帯広市内コントラクターが導入した  
不耕起用は種機（8畦タイプ）での  
は種作業



実証ほの倒伏状況  
（台風後、平成14年10月）  
慣行区（手前）では一面に倒伏したが、  
省力区（奥側）の倒伏は軽度であった



飼料用とうもろこしの収量調査  
関係者（モデル農家、JA、市、  
普及センター）、今年の成果を確認